

スポーツとーく滋賀 185 号

発行：新日本スポーツ連盟滋賀県連盟

発行日：2024. 1. 1/通巻 185 号 発行責任者：渋谷敏久/編集担当：佐々木鉄人

〒520-0851 滋賀県大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 1F

大津市市民活動センター内 15/TEL・FAX 077521-3946/

Email njsf_shiga8265@nifty.com/URL http://homepage2.nifty.com/njsf_shiga/



新年のご挨拶

… 理事長 渋谷敏久

皆さん健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスは第 5 類に移行され、社会生活も従来の状況を取り戻してきました。私たち新スポ連の活動も「スポーツ活動を取り戻し前進に向けてふみだそう」のローガンのもと活動を続けてきました。

そんな中、滋賀県連盟では、理事として一緒に活動してきた、バドミントンの田辺聡さんが、9 月にご逝去されました。まだまだこれからの活躍を期待されていましたが、誠に残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。

昨年は、3 月の WBC (2023 WORLD BASEBALL CLASSIC) で侍ジャパンの優勝で盛り上がり、秋には、プロ野球セパ関西同士の日本シリーズでも盛り上がりました。米大リーグでは大谷翔平選手の活躍やオフの移籍などが、大きな話題となりました。10 月のラグビー W 杯 2023 フランス大会での日本チームの活躍など、印象に残るスポーツの話題であふれていました、その一方で、日大のアメフトチームメンバーによる薬物問題など、

影を落とすニュースもありました。

さて私たちの活動では、61 回目を迎えた滋賀県スポーツ祭典の各種目の競技大会は、予定していたすべての種目で開催することが出来ました。前回の 60 回大会よりも参加者を増やした種目ありましたが、運営や会場の都合で、参加者を抑えた種目もありました。それぞれの大会や行事の運営は、高齢のベテランの方々を中心になって進められていると思います。今後持続可能な大会や行事、組織の運営を展開していくためには、若い新しいリーダの育成と継承が喫緊の課題になっています。皆さんで知恵を出し合い、お互いに各種目の現状を共有して、そして協力し合って取り組んでいければと思います。

「いつでも どこでも だれでもがスポーツを」のために、一人ひとりが主人公となるスポーツ活動を展開していきましょう。

世界に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻も長期化の様相を呈し、イスラエルの紛争も、目を覆いたくなるような光景が連日報道されています。まさに世界の平和が脅かされています。「スポーツは平和とともに」のローガンの下、平和を守り育てる活動がより一層重要になっています。皆さん一緒に頑張りましょう。

野球

新日本スポーツ滋賀連盟 野球協

会長 三浦 勝紀



皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年の野球協は昨年と同様 7 チームで減ることなく活動出来ることを嬉しく思います。また、参加チームを 1 つでも多く増やしていく努力を惜しまず頑張っていきたいと思ひます。

今年度の全国大会は沖縄県が主催地に決

定致しました。各チームがそれぞれ目標を持ち滋賀からも全国の舞台上でプレー出来るよう頑張ってもらいたいとおもひます。

最後に新日本スポーツ連盟関係者、各種目個人、チームの皆様のご活躍を期待しております。

スキー

2024年、新年にあたり

滋賀スキー協 会長 村地兼次



滋賀スポーツ連盟の会員の皆さん、2024年、明けましておめでとうございます。

スキー協は、まさに今、スノーシーズン活動中です。

しかしながら、「地球沸騰化」と言われるように恵みの雪の降り方が異常になってきました。

先日、12月15～17日に長野県の志賀高原で開催されました関西ブロックの初滑り研修会でも、開催中に雨が降りゲレンデの雪が半分なくなるなど、異常な寒波が来ると思えば、暖かい日が続いたりするなどの気候になっています。

また、スノースポーツをするには、スノ

ーフールドへの移動の交通費や宿泊代、リフト代などが物価高騰で負担増になっており、スノースポーツを楽しむには何かと厳しい状況です。

とは言え、行動しなければ冬は終わってしまいます。現在、滋賀スキー協もそうですが、全国スキー協の中でも、組織の構成が高齢化を向かえており、やはり、多少の無理をしてでも「行けるときに行く、出来るときに出来ることをする」ことが大切だと考えております。

滋賀スポーツ連盟の皆さん、仲間を増やし、よりスポーツを楽しんでいけるよう、2024年もがんばりましょう。

新スポ連「スポーツのひろば」 LINE 公式アカウント

友だち
募集中



ID @854uzmdx

各地・各種目の新スポ連の最新情報や機関誌「スポーツのひろば」の内容を定期的に配信します

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください

ランニング (びわこランナーズ)

新年のご挨拶

…びわこランナーズ 会長 渋谷敏久

皆さん、新年あけましておめでとうございます。

びわこランナーズの活動は、月例マラソン、3時間走、第61回滋賀県スポーツ祭典陸上競技大会などの行事は、ほぼ計画通り実施することが出来ました。5月の月例は、第3回 Otsu VIVICITTA 兼ねて、また8月の月例は反核平和マラソンを兼ねて開催する方法をとりました。

11月からは、従来のなぎさ公園のコース(市民プラザ一帯)が、店舗建設工事に伴い通行止めとなり、利用出来なくなったため、急遽、膳所公園を起点とする新たなコースを設定して、実施することを余儀なくされました。距離設定や安全確保など改善を加えながら、'25年3月まで実施していくこととなります。

また毎年実施してきた、びわ湖一周りレーRUNは、趣向を代えて、昨年3月に始まった、「びわ湖マラソン」にスポットを当て、

びわ湖マラソン(3月10日開催予定)のコース攻略のための「試走会」を企画し、1月27日(土)に実施を計画しています。

これからも、会員や一般ランナーのみなさんの期待に応えられる様、お互いの交流の場も増やし、協力し合いながら、みんなで走る楽しみを大切に、活動していきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひ致します。



ウォーキング

びわこテクテククラブは、2006年4月に結成され、間もなく創立18周年を迎えようとしています。ウォーキングのクラブで、これだけ永く続いているのは、他にはあまり見られないのではないかと思います。春は花見、夏はビールの試飲、秋は紅葉を訪ねて、冬は酒蔵めぐりなど、季節感

会長 長友 善勝



あふれるコースを取り入れていることも、会員の皆さんの好評を得ている原因のひとつだと思います。今後もこのクラブを、皆様の積極的なご参加で盛り上げていきたいと思ひます。

バドミントン

新スポ連滋賀バドミントン協議会



理事 矢部恭章

皆様、明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの影響を受けつつも、徐々に日常を取り戻す一年となりました。バドミントン協議会としては、県予選の開催、全国大会への参加を例年通り行うことができました。参加者数は、まだまだコロナ前の規模には戻りませんが、今年こそ以前の活気を取り戻していきたいと思っております。

しかし、コロナ禍の数年間で明らかに変わってきたと感ずることがあります。それは、人と人が距離を取ることが推奨された結果、物理的な距離もさることながら、精神的な距離も以前より離れたのでは？ということです。人との関係性を極力淡泊に保ちたいという方が増えたからか、運営メンバーは少なくなり、一つ行事を計画実行するにも労力を要するようになりました。このため、コストをかけず、メンバー集めを行うために、インターネット上の掲示板を利用したりホームページはもちろんのこ

と、Facebook、LINE 公式アカウント、X（旧 Twitter）の運用を始めました。

その結果もあってか、少しずつ各媒体からの問い合わせが増えてきました。今後は以前のように、人から人への紹介を通じた出会いは減ってゆくのかもかもしれません。ですが、インターネットを通じての出会いも大切にしていけば、それが繋がりいつかは大きく花開くかも知れません。そんな期待を込めて、細々運営しております。

さて本年ですが、第一に、今まで築き上げてきた縁をひとつも絶やさずに、引き継ぐこと。第二に、アフターコロナで生まれた縁を少しずつ繋げていくこと。そのために、交流団体戦、県大会、合同練習会は例年通り実施し、一つでも新しい取り組みにチャレンジできればと考えています。物価高騰や体育館の改修など、問題は山積しておりますが、ひとつずつ取り組んでまいりたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願い致します。

卓球

滋賀卓球連盟



会長 山元明

皆様、明けましておめでとうございます。無意味な戦争は未だに終息の気配すら見えず、環境破壊の影響は世界各地で厳しい災害発生の多発が続いています。どうにかならないものでしょうか。

一方、卓球連盟は室内スポーツであるが故に厳しい感染症対策に苦慮し、漸く解放されつつありましたが例年になく長いおたる猛暑、冷房設備のないアリーナでの試

合は感染症対策以上に大変でした。尚、メインで使用している皇子が丘公園体育館が令和7年1月～3月末までの間予定で冷暖房工事のため休館になりますが待望の工事に嬉しく思います。

会員数も着実に増えつつあり、皆様が卓球を楽しむことにより心身がより健康になれるようささやかな貢献ができるように努めたいと思っております。

本年もよろしくお願い致します。

ウォーキング (びわこテクテククラブ例会)

2023年12月9日(土)

一般コース

竜王 城郭と道の駅

参加者：大工 札本 小嶋 林田 熊本 松下 三野 深谷 岡本 吉田、橋田
船橋 星

異常気象の影響か季節外れのポカポカ陽気です。スタートから10分程で全員アウターを脱ぎ捨て、燦々と輝くお天とうさんの下、快調に進みました。

最初に予定外の「平宗盛終焉の地」に寄り道し、約20分後、道の駅「竜王かがみの里」に到着、少憩後「星が埼城跡」をめざします。絨毯のように敷き積もった落ち葉に足を取られながらも軽快に登れ、今日も息災に過ごせることに喜びを思いました。頭上でヒヨドリが笑っています。



星ヶ埼城址頂上で 笑顔がはじける

西光寺跡、石灯笼と鐘神社の遺跡を巡りひと汗かいて星が埼城跡に着きました。

北は琵琶湖、東は湖東平野を一望でき、国道8号線を見下ろせる軍事の要塞です。わずかに残る石垣の名残が、セピヤ色の風景を醸していました。再び「道の駅」に戻り、楽しいランチタイムとなりました。各人が買い物を楽しみ、野洲駅まで移動。

本年最後の例会を締めくくりました。天候に恵まれ、充実した時間を過ごせたことに感謝!!!

(深谷 記)



主郭 石垣



川沿いをウォーク



道の駅 鏡の里近くのもみじ

<< 種目交流会 >>

2023年11月25日(土)

種目を超えて・・・ボーリング&食事会

～種目別交流会開かれる～

参加者：ランニング（渋谷明子・敏久、青木） 野球（三浦、赤塚、岩宮、佐々木、星利三）
ウォーキング（長友、永見、伊藤進、熊本、高木、星操） スキー（村地）
事務局（佐々木鉄人）

4年ぶりの種目別交流会

前半は・・・ボーリング大会で開幕

ACT 草津ボーリング場にあつまったのは、
22歳～81歳までの若者から高齢者まで14人。
3レーンに分かれて2ゲームでボーリングを楽し
みました。

若い野球チームは、さすがころがる球の速さが違
う！ どんどんストライク・スペアが決まり歓声
が上がります。

（野球チームの中でも2グループに分かれ、競い合
っていたようです）

個人表彰 結果 1位 三浦勝紀（野球）
2位 岩宮斗真（野球）
3位 伊藤進（ウォーキング）
ブービー賞 星利三（野球）



後半は・・・食事会&飲み会

JR 南草津駅前の居酒屋で渋谷理事長の音
頭で乾杯！ 自己紹介をしながら親睦を深めました。最後に星
利三副理事長より締めめの挨拶。新日本スポーツ連盟発行の全
国機関誌「スポーツのひろば」を紹介。

毎回投稿しているランニングの青木さんの記事、平和の
集いのフルート奏者の光永里子さんの記事、星操の話題
のアスリートイラストの紹介がありました。